



## 図工室から VOL 8

令和6年7月22日  
馬橋小学校



第8回の「図工室から」は、3年生の「ぺったん 空の旅」を紹介します。

紙版画で自分の想像する空の世界を表す題材です。

子どもたちは、「版画」という言葉はほとんど聞いたことがありませんでしたが、「ハンコ」みたいなものだと説明するとイメージができました。

始めに版画の仕組みと紙版画の版の作り方を学びました。凹凸を作らないと形が映らないことはわかっていても、鉛筆で描いただけで版を完成させてしまうことがあるので、下書きはせずに、はさみとのりと色画用紙のみで版の制作を行いました。

「思い思いのモチーフを空に飛ばしてごらん」と投げかけると、かわいい生き物や乗り物など子どもたちの自由な発想でにぎやかな空の景色ができてきました。

インクをローラーで塗る刷りの作業は、子どもたちにとって新鮮な作業で、きれいに写るかワクワクしながら行っていました。

展覧会に展示予定の題材です。カラフルで楽しい空の世界が広がると思いますのでご期待ください。



